

2018年度 静岡大学公開講座  
共催：静岡市駿河生涯学習センター  
後援：静岡県教育委員会

愛おしさから読み解く  
くだものの多様性



## ～園芸と民藝の融合～

11/30 金

フルーツの奥深さを  
見て、聞いて、食べて感じて  
いただく講座(講演会)です。

午後2時～4時30分

(時間は目安) 【全1回】

**会場** 駿河生涯学習センター 302活動室

**会費** 無料

**対象** くだもの栽培、利用、消費に興味があり多様な  
遺伝資源を使って地域を活性化したい、  
あるいはコミュニケーションを活発化したいと  
考えている市民、学生、生産者、企業人など50人

**講師** 松本和浩 氏 (静岡大学農学部准教授)

**申込方法** 10月1日(月)午前10時～、  
電話で駿河生涯学習センターへどうぞ(申込順)

【個人情報の取扱いについて】 ご提供いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません。



健康文化交流館「来・て・こ」  
(駿河生涯学習センター)

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

〒422-8021 駿河区小鹿二丁目25-45

電話：054-202-4300

<http://sgc.shizuokacity.jp/>

静岡市生涯学習センターではメールマガジン・Facebook・twitterで情報を発信中！詳細はHPをご覧ください。

## 講師紹介

# まつもと かずひろ 松本 和浩

静岡大学農学部准教授

1977年静岡県生まれ。2016年10月より静岡大学農学部准教授。鳥取大学農学部出身。大学では二ホンナシの台木の研究を行い、途中イスラエルで砂漠におけるくだもの栽培の研究も行う。博士（農学）の学位取得後、韓国国立忠南大学校で1年半の研究員生活も経験。2008年4月～2016年9月まで弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター助教。果肉の赤いリンゴ「紅の夢」などリンゴ新品種の育成や栽培研究に従事。消費者と生産者を繋ぎ、よい園芸生産物でみんなが幸せになれる社会の形成を目指している。



## 2018年度 静岡大学公開講座

# 愛おしさから読み解くくだもの多様性～園芸と民藝の融合～ について

くだものには様々な品種があり、その一つ一つの背後に歴史や個性があります。我々はお店に売っているくだものの中から「甘い」ものを選ぶことだけしかできなくなってしまうはいないでしょうか？ くだもの個性を知り、それを大切に作っている人、作ってきた人の思いを知ることで、これまで知らなかったくだもの世界を知り、「愛おしい」と思う気持ちを起こすことで、もっともつくだものが好きになる、また来年、会いたくなる。そんな民藝好きのような気持ちをみんなが持つ事で、生産者も消費者も幸せな気持ちになれないか考えていきます。

講座詳細は下記フェイスブックにて案内中！

<https://www.facebook.com/kazuhiro.matsumoto.115>（松本和浩）

## 会場案内

### 静岡市健康文化交流館 来・て・こ

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

TEL：054-202-4300 ※休館日：日曜、年末年始

★小鹿老人福祉センター 9:00～16:00

★南部勤労者福祉センター 9:00～21:30

★駿河生涯学習センター 9:00～21:30

★小鹿市民サービスコーナー 8:30～17:00

TEL：054-202-4304 ※年末年始を除く平日のみ開設

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45

駐車場：約 150 台 <満車の場合もあります>

バス：みなみ線「小鹿営業所」下車、徒歩1分

美和・大谷線「競輪場入口」下車、徒歩7分

<http://sgc.shizuokacity.jp> メルマガ会員募集中！

